

へりからみた六甲山。木々が山肌を鮮やかに染める＝神戸市灘区



## 六甲山 錦秋の装い

秋の深まりとともに、六甲山が鮮やかに色づいている。上空から山肌を眺めると、赤、黄、山吹色のグラデーションが一面に広がる。

標高800m付近にあるグランドホテル六甲スカイヴィラによると、今月10日に氷点下の冷え込みとなり、周辺の広葉樹などが一気に鮮やかさ

を増した。「この辺りの秋は短く、見頃のピークはあと1週間ほど」という。

神戸地方气象台によると、兵庫県内は移動性の高気圧に覆われ、17日ごろまで晴れが続く見通し。

(中西大二)